

平成29年度 第7回タウンミーティング（宇佐美） 意見及び市回答

日 時 平成29年9月6日（木） 午後7時～午後8時40分

場 所 宇佐美コミュニティーセンター 3階大会議室

	意見	市回答及び対応
1	<p>分譲地内の道路補修について</p> <p>分譲地内の道路補修を自治会で行っていますが、対応が間に合わず予算にも限りがあるため、市で補修工事又は費用の補助をお願いします。</p>	<p>私道路の維持管理は、土地の所有者又は私道路の管理者が行うこととなります。しかし、本市におきましては、市内の各自治会等の助成といたしまして、私道路の維持管理等に関し、上限20万円の材料支給制度がありますのでご利用ください。</p>
2	<p>猪対策について</p> <p>通学路でもある道路に昼間でも猪が出没し危険なため、対策をお願いします。</p>	<p>猪については罠による捕獲を進めています。また、11月からの狩猟期には近隣の山間部での銃猟実施により、付近に出没する猪を減らしてまいります。</p>
3	<p>伊東駅横大型バス専用駐車場の活用について</p> <p>伊東は観光地のため、市民だけでなく観光客が立ち寄れるような場所に常設の朝市の会場があると良いと思います。例えば、伊東駅横大型バス専用駐車場の半分を使い屋根付きの朝市広場ができれば、作品展示やフリーマーケット等にも利用できる多目的観光広場として活用できると考えます。</p>	<p>現在、伊東駅横大型バス専用駐車場では「湯どころいとう朝市の会」が朝市を開催しており、店舗数を増やしていく意向もあるようです。一方で当該駐車場は近隣において大型バスを駐車できる唯一の場所となっているため、ご提案いただいた活用方法については駐車場の利用方法も併せて検討の材料とさせていただきます。</p>
4	<p>宇佐美大丸山ハイキングコースの整備について</p> <p>宇佐美大丸山は夜には大文字が光り、頂上からは富士山や海が見え、景観が非常に良い場所です。このハイキングコースに休憩所やトイレの設置をご検討いただきたいと思います。</p>	<p>宇佐美大丸山はこれまでに地元の方を中心に構成する「宇佐美フォレスト協議会」の皆様が森づくりを進める取組として、樹木の植栽や草刈り、ハイキングコースの整備などを行ってきました。</p> <p>本市におきましても、これらの取組により整備された大丸山に多くの方が訪れていただけるようPRするとともに、休憩所やトイレなどの整備につきましても、ハイキングコース利用者の状況や周辺全体の環境を総合的に勘案する中で検討してまいります。</p>
5	<p>宇佐美コミュニティーセンター前の活用について</p> <p>当該地に体育館の建設を希望します。1階は駐車場にして、観客席付きの様々な競技に使用できる体育館ができれば合宿なども誘致でき、地域の活性化に繋がるのではないかと考えます。</p>	<p>当該地は、平成23年10月に「幼稚園や保育園等の子育て支援施設の建設用地」として中央区から取得したものです。活用については、多くの皆様から様々なご意見をいただいております。今後、当該地の活用について具体的な計画を進める際には、津波対策等を十分考慮し、かつ皆様の声を反映させた計画となるよう検討してまいります。</p>

平成29年度 第7回タウンミーティング（宇佐美） 意見及び市回答

	意見	市回答及び対応
6	<p>宇佐美海岸について</p> <p>宇佐美海岸は冬になると砂が流され、海岸が痩せ細っています。昔のままの姿が良いという意見もありますが、海の中に突堤や釣りができるスポット、鳥居を造るなど、砂の流出防止と海岸の魅力を増す方法をお考えいただければと思います。</p>	<p>近年は海水浴客が減少しており、今年は特に海水浴シーズン中の悪天候のため観光業は影響を受けました。宇佐美海岸は天然の砂浜であり本当に素晴らしい海岸です。この地域の魅力を生かし、しっかりと守っていくことを考えてまいります。</p>
7	<p>みかんの花咲く丘の碑について</p> <p>碑の設置場所は駐車場が狭く看板もないため、もっと広い場所へ碑を移転してみかんの花咲く丘の宣伝をしていただければと思います。</p>	<p>近隣の駐車スペースがある場所への移設が可能か検討してまいります。</p>
8	<p>伊東市の観光イベントについて</p> <p>様々な観光イベントが通年開催されていますが、継続して誘客を図ることは難しいと思います。ついては、地域の魅力をレベルアップしていく必要があると思います。例えば大室山のリフトをゴンドラ等に改修するなどしてはどうでしょうか。民間の会社なので、県や市と連携してレベルアップできたらと思います。</p>	<p>確かに観光イベントの集客は一時的なものとなってしまいますが、例えばタライ乗り競走や、まくら投げ大会は非常に評判が良く有名となっていますので、良いものは残しながら新しい取組を進めてまいります。</p> <p>また、年間を通じた誘客対策としてブーゲンビリアの植栽を進めており、順次市内全域に増やしてまいります。これにより、ツバキに始まり、サクラ、ツツジ、ブーゲンビリアと年間を通して花で観光客の皆様をおもてなしできるよう進めてまいります。</p> <p>大室山のリフトに関するご提案は、施設を営業する池観光開発㈱及び大室山を所有する池区にお伝えいたします。</p>
9	<p>コミセンスクールについて</p> <p>コミセンスクールは、宇佐美区と宇佐美コミュニティセンターで2年程前から自主的に始めた事業であり、地域の子どもたちが中学校進学時に勉強で戸惑わないようにするため、また、塾に行けない子どもたちの勉強の場となるようにと始めました。先生のOB5～6人が報酬等はなく善意で小学校5・6年生の勉強を見てください。これについて教育委員会で委嘱をするなどしていただけたらと思います。市教育委員会で取り上げてもらう</p>	<p>コミセンスクールにおいてボランティアでOBの先生方や区の方々に、子どもたちが勉強を教わっていることは教育委員会も承知をしているところです。宇佐美地区は中学生の学力が上がっており、また、落ち着いた中で授業が行われているということにつきましても、コミセンスクールの力が非常に影響していると考えています。ご協力いただいている方々に、お願いや委嘱などできることを検討してまいります。</p>

平成29年度 第7回タウンミーティング（宇佐美） 意見及び市回答

	意見	市回答及び対応
	<p>ことにより他の地区でも始まる可能性もあるかもしれません。家庭の所得格差で勉強ができないような子どもを少しでも救いたいと思っていますのでお考えいただきたいです。</p>	
10	<p>伊東市民病院行のバスについて 三島や熱海では駅から無料送迎バスのある病院があります。伊東市民病院でも伊東駅や川奈駅からの直通バスを充実させてもらえないでしょうか。</p>	<p>ご要望については指定管理者である地域医療振興協会にお伝えするとともに、(株)伊豆東海バスにも増便や様々な地域からの路線バスをお願いしてまいります。</p>
11	<p>郷戸公園の遊具について 郷戸公園にブランコとスプリング遊具が設置されましたが、利用する子どもがいないように思います。子どもの数は減り、高齢者が増えている中で、高齢者がもっと活用できるような施設を考えていただきたいと思います。</p>	<p>当該公園の遊具は子どもたちの健やかな成長のため整備したものですので、広く保護者の皆様にお知らせし、利用していただきたいと思います。また、高齢者の皆様にも公園で楽しく過ごしていただくため、ベンチの増設等ご要望にお応えしてまいります。</p>
12	<p>農道の維持管理について 初津の農道の維持管理について、前市長に要望書を提出しました。提出直後はすぐに担当者が現地を確認し、カーブミラーの設置や舗装の修繕について話が進みましたが、新年度になり少し動きが遅くなってしまいましたので要望についてフォローをお願いします。</p>	<p>ご要望については対応を進めてまいります。</p>
13	<p>下水道への接続について 伊東市の観光資源は海であり、海を汚さず後世に残すために下水道を整備したことと思います。その下水道への接続率はどのくらいでしょうか。 また、繋げていない世帯については費用の問題があると思います。下水道に繋がってなくても下水道の費用を一部負担してもらおうというように条例を改正すれば下水道に繋ぐ世帯が増え、海が</p>	<p>下水道への接続率については、宇佐美地区では、今年の3月末で49.8%、伊東市全体では、81.1%です。宮川、仲川、鳥川の3河川と宇佐美海岸を綺麗に保つていくためには、下水道への接続が必要です。自己負担がかかるものについては、助成金と貸付金制度がありますのでご利用ください。 条例を変えて下水道を接続しない世帯にも負担を求めることは、現在の下水道使用料の負担の性格から難しいと考えております。訪問や電話でお願いをするなど、少しでも接続率が上がるように取り組んでまいります。</p>

平成29年度 第7回タウンミーティング（宇佐美） 意見及び市回答

	意見	市回答及び対応
	もっと綺麗になるのではないかと思います。	
14	フィルムコミッションについて フィルムコミッションを立ち上げたようですが、色々と協力できると思っていますので必要があればお尋ねください。	トップセールスで私自身が様々なところに売り出して行きたいと考えています。また、皆様の持つ人脈をフルに生かして伊東に活気を戻していきたいと考えております。
15	公衆浴場について 昨年まで宇佐美駅前にあった浴場がなくなり不便に感じています。宇佐美は温泉の街なので、別荘に来た方でも気軽に入浴できるような公衆浴場があれば、宇佐美に足を運ぶ回数も増えるのではないのでしょうか。	民間の協力を得ることが可能であるか、検討を進めてまいります。
16	宇佐美駅前通りの開発について 宇佐美駅前通りの整備をお願いします。宇佐美の駅前通りがどうあるべきか、将来的な問題としてご検討いただきたいと思ます。	商店街の活性化や整備、街路灯に関する事など皆様から多くのご要望をいただいておりますので、これから先のまちづくりを考える中で対応を検討してまいります。
17	廃墟となった空き家について 初津は海拔4メートルから100メートルという急こう配の農耕地です。そこへ行く細い農道に、バブル期の頃に建てられた別荘が6軒、朽ち果てた状態で残っており危険を感じますので対応をお願いします。	空き家については現地を確認の上、所有者を特定し解体を依頼する等の対応を進めてまいります。
18	竹林の繁茂と猪・鹿の被害について 高齢化に伴い放置された竹林が繁茂し、猪や鹿の格好の生息地となっています。農家は竹の被害と猪・鹿の被害に苦しんでいますので対応をお願いします。	竹林の繁茂及び猪・鹿の被害等については現地調査の上、今後の対策を検討してまいります。
19	大規模太陽光発電施設について 八幡野のメガソーラーの進行状況はどうなっていますか。	事業者に対し住民の皆様の意見や思いを十分に酌んだ事業でなければならぬと伝えております。本市としては懸念事項が払拭されたとは思っており、これからも事業者には

平成29年度 第7回タウンミーティング（宇佐美） 意見及び市回答

	意見	市回答及び対応
		住民の皆様に対し誠意ある対応をするよう申し入れてまいります。
20	<p>エフエム伊東なぎさステーションについて</p> <p>災害時の情報収集の改善策についてです。平成16年の台風22号により宇佐美は大変な被害を受けました。この時に情報収集の手段としてコミュニティエフエムが頼りでしたが、難聴地域であり地元の情報がほとんど聞こえないような状態で苦労しました。</p> <p>今後、市としてコミュニティエフエムをどのようにする予定でしょうか。どこでも聞けるようになれば災害時にも安心できるのではないかと思います。</p>	<p>エフエム伊東なぎさステーションは、平成10年の開局後19年を経過し、器材も老朽化していることから、現在、器材の更新と併せ、津波の恐れのない新しい場所に移転することを検討しています。更に、出力の変更や中継局の増設についても検討を行い、災害時の情報収集にも十分活用できるよう、エフエム伊東株式会社と協議してまいります。</p>
21	<p>特別顧問設置規則について</p> <p>特別顧問の設置規則によると報酬は支給せず、費用弁償に日当、宿泊料、食卓料があります。これらの定義と、特別顧問として活用される場合の例を教えてくださいたいと思います。</p>	<p>特別顧問の費用弁償は「伊東市議会議員等の報酬及び期末手当の支給並びに費用弁償条例」に定める「日当、宿泊料、食卓料、鉄道賃、船賃、車賃、航空賃」を市外に出張した際に旅費として支払うこととしており、特に日当は1日につき1,000円、宿泊料は1夜につき10,000円、食卓料は1夜につき1,000円となっております。</p> <p>特別顧問については、市政全般に対する専門的な識見と経験を有し、円滑な行政運営に資する者のうちから、市長が委嘱するものとしており、前市長を適任であると判断し、委嘱をいたしました。具体的な活用の例としては、東京オリンピック・パラリンピックの業務等に関する、国や関係団体等との調整役としての役割を想定しております。</p>
22	<p>住民票等のコンビニ交付について</p> <p>マイナンバーカードを利用して証明書（住民票の写し、印鑑登録証明書等）をコンビニで取得できるようになると良いと思います。導入について予定若しくは検討されていますか。</p>	<p>住民票等コンビニ交付につきましては、平成31年4月を目標に導入を進めてまいります。なお、コンビニ交付は、マイナンバーカードをお持ちの方が利用できるサービスであり、今後、子育てワンストップサービスなど、マイナンバーカードを持つことで得られる利点は増えていきますので、取得していただくようお願いいたします。</p>
23	<p>耕作放棄地の水道整備について</p> <p>新しく農業を始めるに当たり、耕作放棄地を購入又は借用したい場合に、その耕作放棄地に水がなくて諦めてしまうという問題</p>	<p>耕作放棄地につきましては、確かに水が肝要ですので、いただいたご意見も今後の対応の参考とさせていただきます。</p>

平成29年度 第7回タウンミーティング（宇佐美） 意見及び市回答

	意見	市回答及び対応
	<p>があります。耕作放棄地の問題を考える際には、水道整備についても併せてご検討いただきたいと思います。</p>	
24	<p>消防団活動の支援について 消防団員又はその家族が直接恩恵を受けられる施策として、どのようなことを考えていますか。 また、消防団のポンプ車が全て2トン車になりましたが、平成29年3月12日に運転免許制度の改正があり、これ以降に取得した普通運転免許では、2トン車は運転できません。2トン車を運転できる準中型免許の取得の支援などは検討されていますか。</p>	<p>消防団の支援については、今後実施する夜警巡察において全ての分団へ伺いながら団員の皆様のご意見ご要望を直接聴く中で、どのような協力ができるか検討してまいります。また、準中型免許の取得支援については、消防団員の入退団の状況を確認しながら、検討してまいります。</p>
25	<p>廃屋について 峰地区の下峰公園付近にある昔の幼稚園のような建物が朽ちて屋根も落ちています。樹木も大きく枝が落ちてきますので早急に対応をお願いします。</p>	<p>現地を確認の上、所有者を特定し解体を依頼する等の対応を進めてまいります。</p>
26	<p>小中学校の統廃合について 宇佐美地区は、幼稚園、小学校、中学校の連携教育が素晴らしいと思います。一方で、今後クラス数が1つになった場合には、子どもたちの教科学習の環境又は部活動の環境等において対応が必要になってくると考えています。他地区も含め今後どのような形で統廃合を進めていくかお聞かせください。</p>	<p>統廃合については、伊東市立学校・園適正規模及び配置検討委員会を設置しており、この委員会でアンケートなどにより地域の皆様のご意見を集めています。この委員会が今年度中に教育委員会に建議することになっています。これを受けまして教育委員会として、伊東市教育問題懇話会に審議をお願いします。さらにそれを受け、地域又は保護者の意見を大切に、丁寧な説明をしてまいりたいと考えております。子どもたちにとって素晴らしい環境にすることを第一義に考え取り組んでまいります。</p>
27	<p>交通指導員について 児童・生徒の通学路の見守りについてです。私は交通指導員を承り、自分自身は生きがいとして務めています。現在、3校で交通指導員がいないという現状を聞きました。宇佐美地区でも不足しています。市全体で不足している現状を踏まえ、交通指導員の増員をお願いします。</p>	<p>日ごろ子どもたちがお世話になりありがとうございます。今後、交通指導員をお願いするにあたり、幅広く探してまいりたいと考えております。 下校時街頭指導等の活動を通して交通指導員の役割をアピールし、地域や学校の協力も得て増員に努めてまいります。</p>

平成29年度 第7回タウンミーティング（宇佐美） 意見及び市回答

	意見	市回答及び対応
28	<p>枯れ枝の落下について</p> <p>神社の敷地から枯れ枝が周囲の市道へ落下して危険なため、対応をお願いします。</p>	<p>道路上に落ちた枝につきましては撤去いたしました。また、枯木につきましては、現場にて2本の枯れた木を確認しており、所有者に危険な状況を説明し、早急な対応（伐採）をお願いしてまいります。</p>
29	<p>自然災害への対策について</p> <p>津波に備え宇佐美小学校の防災倉庫の備品等を学校の上階の空き教室に保管できないでしょうか。また、災害時に看護師などの医療職の人の協力を得られるようあらかじめ要請しておき、その人たちのゼッケン等を用意しておくのはいかがでしょうか。</p> <p>各種災害に対し早急に計画を立て、はっきり住民に知らせておく必要があると思います。</p>	<p>本市の広域避難場所は、ほとんどが小・中学校となっており、大規模な災害が発生した場合、併設されている体育館が避難生活を送るための避難所として開設されることとなります。このことから宇佐美小学校に限らず、市内小・中学校の空き教室を備蓄品の倉庫とすることは効率的であると考えられます。各関係機関と連携し、各種災害への様々な対応を進めてまいります。</p>